

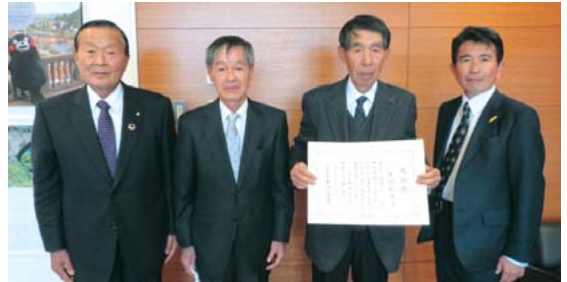
中島小 だいこん収穫体験

12月20日、中島小学校の1、2年生が教室前の菜園で育てていた大根の収穫を行いました。これは、生活科の「野菜を育てよう」という取り組みの一環で、種まきから水やり、成長の観察を通して栽培の大変さを学びました。収穫を体験した児童たちは「いろいろな形の大根が収穫できて嬉しかった!」、「おでんにして食べたい!」と笑顔を見せました。



保護司退任に対する法務大臣感謝状伝達式

12月10日、保護司を退任された大城敏男さん(万坂)に法務大臣から感謝状が贈られました。大城さんは平成11年から令和3年まで22年間の永きにわたり更生保護ボランティアとして地域に貢献されました。感謝状は熊本保護観察所の古賀正明所長より伝達されました。



旭日単光章(高齢者叙勲)受章

1月12日、町長から後藤晴生さん(田吉)に叙勲が伝達されました。この叙勲は、12月1日、長年の地方自治功労に対して今上天皇から授与されたもので、後藤さんは、昭和46年4月に矢部町議会議員に初当選以来昭和56年まで、昭和60年から平成元年まで4期14年に渡り在職され、議長、厚生常任委員会副委員長、経済常任委員会副委員長を歴任されるなど、町の進展に大きく貢献されました。



社会福祉協議会へ 愛の1円玉募金贈呈

12月22日、老人クラブ連合会蘇陽支部が、令和3年度『愛の1円玉募金』活動にて募った240,855円を社会福祉協議会に贈呈しました。この活動は、「小さな善意を大きな善意に」を合言葉に、老人クラブ連合会会員が中心となり、25年前から続けられています。同会蘇陽支部長の安永さんは「最初は一集落の小さな活動だったが、今は蘇陽地区全体で行っている。これからも続けていきたい。」と話されました。



くまもと林業大学校の現場研修が行われました

12月13日から5日間、島木のヒノキ林においてくまもと林業大学校の現場研修が行われました。

研修では、チェーンソーでの伐倒、枝払い、玉切りのほか、林内作業車による材の運搬といった一連の作業が行われました。講師は町内の林家・岩永誠哉さん(葛原)。研修生は「実際に現場で伐採できてとても勉強になる」、「木の良い香りがする中での作業は楽しい」、「作業後に食べる弁当は最高」などと話していました。

県は、林業人材の育成・確保のため2019年に同校を開校しました。町内の豊かな森林が研修現場として活用されています。

